

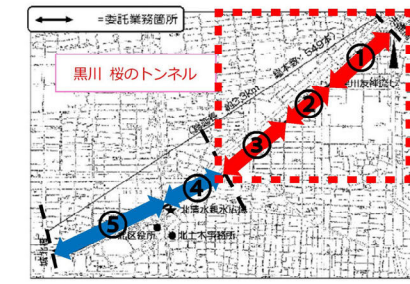
3. 黒川の桜の現状と課題

黒川の桜は、平成 23、24、30 年度に健全度調査が行われています。

この時の調査では、サクラはやや衰弱傾向にあり、特に御用水跡街園と右岸側のカンザンが衰弱傾向にあることがわかりました。

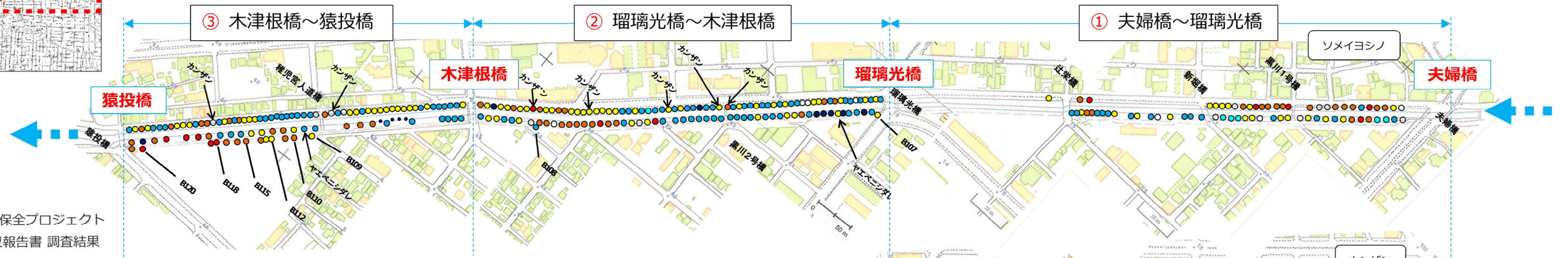
今年度行った現状確認調査では、現在も樹勢の弱いサクラが多いことがわかり、病虫害の蔓延により、その後、伐採されたサクラもありました。

黒川の桜の現状と課題を次のページにまとめます。



- ★凡例
- I 良
 - II やや良
 - III 不良
 - IV 著しく不良
 - V 枯死寸前
 - 調査時存在せず

※平成30年度 黒川の桜保全プロジェクト
サクラの健康診断 結果報告書 調査結果



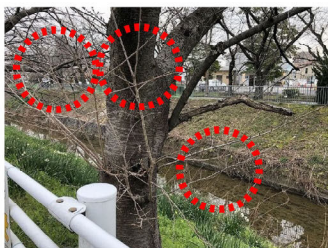
＜③ 木津根橋～猿投橋＞

- ・樹勢が弱いサクラが多い。(木津根橋から稚児宮人道橋)
⇒【樹木医アドバイス】
「施肥」「根囲い+土壌改良」が必要。
- ・幹からのヒコバエ^{※3}が出ている木が多い。(全域区間)
⇒【樹木医アドバイス】
樹高を維持したい場合は落としたほうが良い。



写真④ ヒコバエ

- ・【樹木医アドバイス】
枝を更新して樹勢回復したい場合は、延ばす枝を選別したほうが良い。(全域区間)



写真⑤ 延ばす枝の選別(剪定)

＜② 瑠璃光橋～木津根橋＞

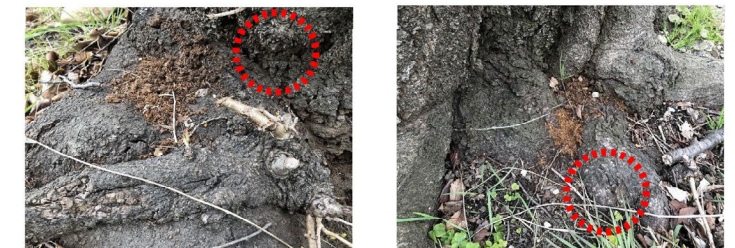
- ・健全なサクラもあるが、がんしゅ病が発生している箇所もある。(黒川2号橋付近)
- ・サクラ以外の樹木が剪定されていて、状態が良い。手入れされた理想的な環境となっている箇所もある。(木津根橋【左岸側】付近)
- ・【樹木医アドバイス】
ヒトリ生え^{※2}のムクノキやセンダン^{※2}は切った方が良い。(木津根橋【右岸側】付近)



写真③ サクラ以外の樹木の剪定

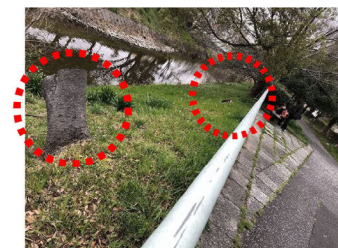
＜① 夫婦橋～瑠璃光橋＞

- ・根頭がんしゅ病に感染しているサクラが多く見られた。(全域区間)



写真① 根頭がんしゅ病

- ・根頭がんしゅ病が蔓延してカンザンが姿を消しつつある。(新堀橋から辻栄橋)



写真② 姿を消したカンザン

- ・カンザンは深植えの傾向がある。(新堀橋から辻栄橋)
⇒【樹木医アドバイス】
土壤にネコブセンチュウ^{※1}がいるので(土壤を置き換えない限り)苗木を育てても育たない。

桜の開花状況



木津根橋付近



瑠璃光橋付近



黒川2号橋付近

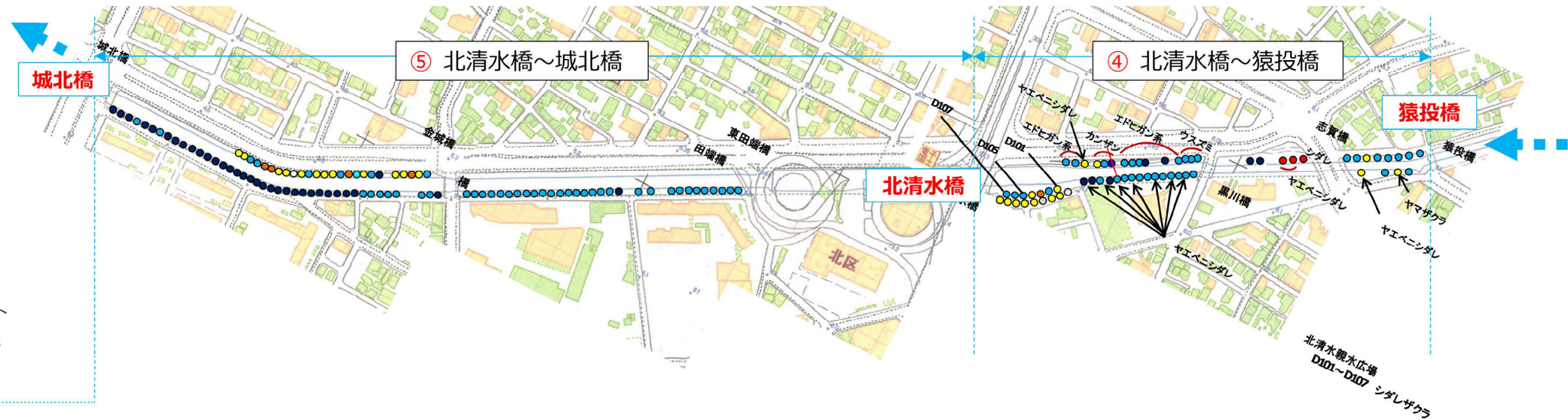
◆用語の説明

- ※1 ネコブセンチュウ: センチュウの一種で、体長は1ミリ以下の虫。日本中に広く分布しており、根にこぶを形成し卵を産み付け増殖し、放置していると、寄生された植物は生育が止まり枯れてしまう。
- ※2 ヒトリ生え: 近くの木から飛んできたり、鳥などが運んできた種から発芽したもの。
- ※3 ヒコバエ: 切り株や木の根元から出る若芽のこと。
- ※4 胴吹き: 幹や枝の途中に芽が吹き出すこと。



- ★凡例
- I 良
 - II やや良
 - III 不良
 - IV 著しく不良
 - V 枯死寸前
 - 調査時存在せず

※平成 30 年度 黒川の桜保全プロジェクト
サクラの健康診断 結果報告書 調査結果

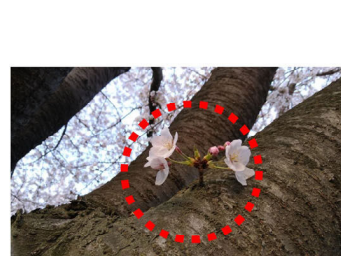


＜⑤ 北清水橋～城北橋＞

- ・平成になってから植えられた比較的若いサクラ。成長が良く、とても健全な状態となっている。(金城橋から城北橋)



写真③ 健全なサクラの状態



写真④ 銅吹きのサクラやヒコバエ

- ・【樹木医アドバイス】
銅吹き※4 のサクラやヒコバエ※3 は将来的に残すサクラを選別したほうが良い。(北清水橋から金城橋)

＜④ 猿投橋～北清水橋＞

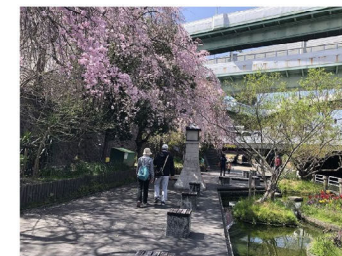
- ・弱っているサクラは呼吸障害が原因と思われる。(猿投橋から志賀橋)
- ・新植されたサクラの生育が悪い箇所がある。原因は土壌不足と思われる。(志賀橋【交差点】付近)



写真① サクラの新植 (土壌不足)



- ・親水広場付近では、サクラの状態が良い。(親水広場)



写真② 親水広場の様子



桜の開花状況

城北橋付近 黒川橋付近 金城橋付近

※助言 篠ヶ瀬亨 (樹木医)

4. ワークショップメンバー(地域の皆さま)の意見

第1回ワークショップの資料配布にあわせて、地域の皆さまの黒川の桜への思いを確認するため、アンケートを実施しました。

※新型コロナウイルス拡大防止のため、第1回ワークショップを中止とし、替わって資料配布によるアンケートを行った。(回答者24名)

アンケートの結果を以下にまとめます。

問1)黒川の桜の良いところは、「街園があり散策が楽しめる」との回答が最も多い結果となりました。他にも「北区の魅力」や「市民の親しみ」に多くの回答が集まりました。

問1. あなたにとって黒川の桜の良いところは何か？(複数回答可)

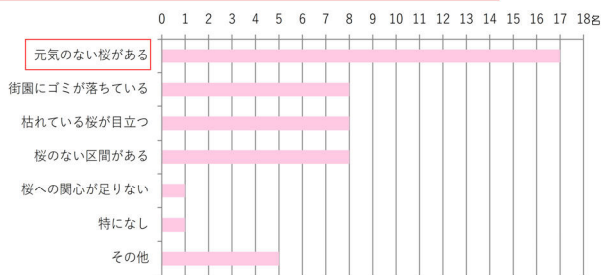


◆その他の意見◆

- ・桜の種類はそれほど多くはないが、花の開花の時期が異なるので長く楽しめる
- ・毎日の散歩(桜や新緑を眺めながら)が楽しい

問2)黒川の気にかかることは、「元気のない桜がある」との回答が最も多い結果となりました。その他にもいくつかの気にかかることを確認できました。

問2. 黒川の桜について気にかかることはありますか？(複数回答可)



◆その他の意見◆

- ・2019年夏 カミキリムシを捕まえたことがあったので、その後増えていないか心配
- ・名城公園まで繋げる→名古屋の名所にする→地域に自覚が生まれる
- ・のり面のゴミが多い 散歩で犬の糞を川へ投げ込まれている
- ・衰弱木は台風等の時に危険ですので、伐採するのも必要
- ・整枝剪定がされていない。美樹がすくない

問3)興味のある市民活動は、「衰弱木・危険木のパトロール」「ゴミ拾い、除草」について多くの回答が集まりました。市民活動については、全体的に関わっていきたい思いがあることを確認できました。

問3. 興味のある市民活動はどれですか？(複数回答可)



◆その他の意見◆

- ・番号札取り付け、個別詳細管理
- ・今回のようなワークショップ
- ・散歩しながらいつも思うのですが、自転車の通行は危険ですのでやめていただきたい
- ・衰弱木の撤去後に更新木は市民から寄付をしていただいで、記念のラベルを付けて募集してみてもいいと思います
- ・黒川桜に興味を持つための勉強会・弘前方式、桜保全技術、他地区との保全情報ネットワーク作りなど